

「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の 構成銘柄に選定

株式会社日本触媒（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：野田和宏、以下「日本触媒」）は、このたび、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた（上位 50%）日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラル^{※1}となるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコア^{※2}により改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

なお、本インデックスは、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が国内株式 ESG 総合指数の一つとして採用するなど、ESG 投資における重要な判断基準として活用されています。

日本触媒はグループ企業理念「TechnoAmenity ～私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさ
と快適さを提供します」のもと、事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。今後も持続
可能な社会の実現に向けて、ESG に関する取り組みを強化し、ステークホルダーの皆様とともに成長
する企業を目指します。

※1 セクター・ニュートラル 親インデックスに対応したウェイト付けによってセクターの偏重を最小化すること

※2 TPI = Transition Pathway Initiative 企業の開示情報を使用して、温室効果ガス排出量の管理や、低炭素経済への移行に関するリスクと機会への対応の質を評価したスコアのこと

以上

日本触媒について：

1941 年の創業以来、自社開発の触媒技術を核に事業を拡大。酸化エチレンやアクリル酸、自動車用・工業用触媒などを世の中に送り出し、現在では紙おむつに用いられる高吸水性樹脂で世界 1 位のシェアを誇っています（当社調べ）。日本触媒は「テクノロジー（技術）」を通じて「アメニティ（豊かさ）」を提供する、という企業理念「TechnoAmenity」のもと、グローバルに活動する化学会社です。

<https://www.shokubai.co.jp>

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 コーポレート・コミュニケーション部

TEL: 03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2

E-mail: shokubai@shokubai.co.jp